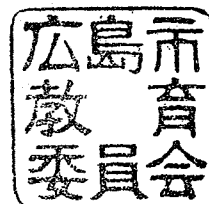




広島市教施第 105 号
平成 21 年 11 月 20 日

広島市立学校通学区域審議会委員長 様

広島市教育委員会



広島市立学校の通学区域の設定について(諮問)

このことについて、下記のとおり設定したいので、広島市立学校通学区域審議会規則（昭和 40 年広島市教育委員会規則第 3 号）第 2 条の規定に基づき、諮問します。

記

新設小学校の通学区域の設定について

学 校 名	通 学 区 域	所 在 地
広島市立 山本第二小学校（仮称）	安佐南区山本新町一丁目（1 番 3 0 号を除く）、 山本新町二丁目～山本新町五丁目 （春日野団地のみ）	安佐南区 山本新町二丁目 18 番 1 号

理由

平成 22 年 4 月 1 日に開校予定の小学校の通学区域を、新たに定めようとするものである。

山本第二小学校（仮称）の開校について

1 山本小学校の現状

- (1) 児童数 1, 143人（平成21年5月1日現在）
- (2) 学級数 36学級
- (3) 施設内容
 - ア 敷地面積 13, 238㎡（うちグラウンド4, 430㎡）
 - イ 保有教室 普通教室28教室、特別教室7教室、仮設教室8教室

2 山本第二小学校（仮称）の計画

- (1) 開校時期（予定）
平成22年4月
- (2) 位 置
安佐南区山本新町二丁目18番1号
- (3) 敷地面積 19, 719㎡（うちグラウンド約11, 200㎡）
- (4) 通学区域（案）

区 分	通 学 区 域	H21.5.1 児童数	開校時児童・学級数（見込）
山本第二小学校 （仮称）	山本新町一丁目（1番30号を除く）、 山本新町二丁目～山本新町五丁目（春日野団地のみ）	307人	396人 16学級
山本小学校 （分離後）	長束六丁目（1番16号～1番24号、7番17号～ 7番39号、10番11号～10番30号に限る。）、 長束西二丁目（1番）、山本一丁目～山本九丁目、山 本町、山本新町一丁目（1番30号に限る。）	836人	864人 28学級

注 山本六・七丁目の一部、山本新町一丁目の一部に指定学校変更許可区域設定の要望がある。

3 開校までのスケジュール

平成20年4月～21年1月	地元関係者との学区調整
平成21年11月20日	通学区域審議会で通学区域案の諮問・答申
平成21年12月	12月定例会へ学校条例改正案を提出（学校名・位置を定める）
平成22年3月	建設工事完了
平成22年4月	開 校

【参考】山本第二小学校（仮称）施設概要（予定）

区 分	面 積	構 造 等	備 考
校舎・給食場	約6,320㎡	鉄筋コンクリート造3階建て	普通教室21、特別教室11、多目的教室等
屋内運動場	約1,105㎡	鉄筋コンクリート造平家建て	
プ ー ル	水面積310㎡	F R P 製6コース（260㎡）、徒渉プール（50㎡）	

山本第二小学校（仮称）通学区域図（案）

山本第二小学校（仮称）の通学区域（案）
山本新町一丁目（1番30号を除く）、
山本新町二丁目～五丁目（春日野団地のみ）

山本小学校の通学区域
長東六丁目の一部、長東西二丁目の一部、
山本一丁目～九丁目、山本新町一丁目～
五丁目、山本町

山本新町一丁目1番30号

春日野団地

東山本

西山本

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

山本まごころ保

指定学校変更許可区域（要望あり）

長東西小学校

長東中学校

長東小学校

凡 例

.....

山本第二小学校（仮称）の通学区域（案）

——

山本小学校の通学区域

山本小学校の分離における児童数及び学級数の推計

▼分離新設

区 分			21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
現 行	山本小学校	児童数	1, 143	1, 260	1, 396	1, 512	1, 673	1, 832	1, 951
		学級数	36	40	46	49	53	57	61
分 離 開 校 後	山本第二小 学校(仮称)	児童数		396	500	609	724	821	902
		学級数		16	18	20	24	27	29
	山本小学校 (分離後)	児童数		864	896	903	949	1, 011	1, 049
		学級数		28	29	30	32	34	35

注 各年度 5 月 1 日現在の児童数、学級数で、平成 21 年度は実績値、22 年度以降は推計値である。